

# 服装規定 ドレスコード

公益社団法人日本青年会議所  
2025年度 総務グループ 総務委員会

# 2025年度服装規定 (ドレスコード)

諸会議	推奨服装規定
正副会頭ミーティング	スマートカジュアル
正副会頭会議	スマートカジュアル
常任理事会	スマートカジュアル
理事会	ビジネス
総会	ビジネス
財政、公益、規則、広報審査会議	スマートカジュアル
委員会	議長委員長に一任 (カジュアル含む)
各種大会	推奨服装規定
式典	ビジネス (海外事業はフォーマル推奨)
フォーラム	スマートカジュアル
懇親会	主催者判断 (カジュアル含む)

# クールビズ期間中の服装規定の取り扱い

## ＜クールビズの期間＞

- ・夏期間 (5/1～9/30) を目安とするが、主催者の判断により期間以外でも適用可能

## ＜クールビズ期間中の注意点＞

- ・諸会議のうち、推奨服装規定が「ビジネス」となっているものに関しては、5～6ページに示すビジネスのスタイル例をベースに、男性については、ノーネクタイ可、開襟は第一ボタンのみとする。
- ・推奨服装規定が「スマートカジュアル」となっているものに関しては、7～10ページに示すスマートカジュアルのスタイル例に準ずる。
- ・諸会議において、開会時閉会時、また、会頭挨拶をはじめとする挨拶の場面においては、ジャケット持参時はジャケットを着用すること。

# 各ドレスコードにおけるスタイルおよびNG例

ビジネス	5～6ページ
スマートカジュアル	7～10ページ
フォーマル	11～12ページ
カジュアル	13ページ

## ビジネスのスタイル例 (男性版)



- JCバッジ、ネームプレート着用
- スーツは華美でないもの
- シャツは柄、派手なものは避ける
- 靴は華美でない色の革靴
- くるぶしの見える靴下はNG



## ビジネスのスタイル例（女性版）



- JCバッジ、ネームプレート着用
- スーツは華美でないもの
- シャツは柄、派手なものは避ける



## スマートカジュアルの スタイル例 (男性版)

- シャツ、ジャケット、パンツに革靴
- オーソドックスなジャケパンスタイル
- クールビズ期間においては、襟付きであればポロシャツ等可  
(ジャケットを持参しない場合は、JCバッジを携行すること)
- Tシャツ可 (ジャケット必須)
- デニム可 (ダメージ加工等で素肌が露出しないもの)
- スニーカー可 (華美でないもの)



## スマートカジュアルのNG例 (男性版)

- 短パン
- 華美なデニム (ダメージ加工等で素肌が露出するもの)
- Tシャツのみ  
ジャケットを羽織っていればOK
- サンダル  
スニーカーは可



# スマートカジュアルの スタイル例 (女性版)

- パンツスタイル
- スカートスタイル
- ワンピーススタイル
- デニム可 (ダメージ加工等  
で素肌が露出しないもの)
- スニーカー、ミュール、  
サンダル可 (華美でないもの)



## スマートカジュアルNG例 (女性版)

- **生足**  
ストッキング着用を推奨、派手なものは避ける
- **華美なデニム** (ダメージ加工等で素肌が露出するもの)
- **Tシャツのみ**  
ジャケットを羽織っていればOK
- **肌の露出の多い服装**  
丈の短いスカート、胸元が大きく開いたトップスはNG

## フォーマルのスタイル例 (男性版)



モーニングコート屋の正礼装



テイルコート(燕尾服).  
タキシード夜の正礼装



和装

## フォーマルのスタイル例（女性版）



アフタヌーンドレス  
昼の正礼装



イブニングドレス  
夜の正礼装




和装

## カジュアルのスタイル例と注意点

- **短パン・デニム可**  
登壇者に限り、ダメージ加工等で素肌が露出するものはNG
- **Tシャツのみ着用も可**
- **パーカー、トレーナーも可**
- **サンダル可**  
ただし、ビーチサンダルは不可。また、登壇者はサンダルNG。

# (参考) 直近のドレスコード変更点 (2024年度)

## スマートカジュアル (男性版)

- ・ ジャケットを省く場合は襟付きのもの 
  - ・ 夏季クールビズ期間においては、襟付きであればポロシャツ等可
  - (ジャケットを持参しない場合は、JCバッジを携行すること)

### 変更の趣旨

官公庁においてポロシャツでの勤務が許容されている現在において、JCメンバーだけジャケット必須とする事は、時代に即さず、クールビズ導入の趣旨にも合わないため、上記の修正を行った。

ポロシャツの使用が浸透しており、**2025年度においても上記変更を適用する。**